



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平井 正博  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役(総務担当) (氏名)増田 康正 (TEL)(06)-6461-5331  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	872	△13.9	△72	—	△50	—	△51	—
28年3月期第1四半期	1,013	△6.1	△21	—	3	—	3	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △158百万円(—%) 28年3月期第1四半期 204百万円(359.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△3.41	—
28年3月期第1四半期	0.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,981	3,310	66.5
28年3月期	5,440	3,484	64.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 3,310百万円 28年3月期 3,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	100	100
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成29年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,000	△9.6	△25	—	△5	—	△10	—	△0.67
通期	4,300	△3.7	20	△76.4	60	△54.9	50	△67.9	3.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	15,400,000株	28年3月期	15,400,000株
29年3月期1Q	382,432株	28年3月期	382,432株
28年3月期1Q	15,017,568株	28年3月期1Q	15,018,798株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 平成29年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られるものの、中国をはじめとする新興国の停滞やイギリスのEU離脱決定などによる世界経済に対する減速感の増大、および急速な円高の進行など、内外の懸念材料の増加により、景気の先行きは一層不透明さを増す状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、より質の高い物流サービスを提案、お客様ニーズにフレキシブルに対応する一方、新規のお客様や新規貨物の誘致勧誘を行うなど、積極的な営業活動に取り組みました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間においては、特に、長期に亘り取組んだ液体貨物の貨物運送業務が前年7月に終了したことや、前期末に解約となった危険物倉庫が新規のお客様のための準備期間中であることが大きく影響し、売上高は8億7千2百万円となり、前年同期に比べ1億4千万円、13.9%の減収となりました。

売上原価につきましては、荷役関係諸払費や減価償却費が減少したことなどから、8億2千9百万円となり、前年同期に比べ9千9百万円、10.7%の減少となりました。また、販売費及び一般管理費については、機構改革等制度変更などにより、1億1千4百万円、前年同期に比べ9百万円、9.0%の増加となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失は、7千2百万円（前年同期は、2千1百万円の営業損失）となり、受取配当金を収受したことなどにより、経常損失は5千万円（前年同期は、3百万円の経常利益）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、5千1百万円（前年同期は、3百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

#### (ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、お客様での定期検査による設備休止など一時的要因が重なり、主に石炭とコークスの取扱数量が減少したことなどから、ばら貨物セグメントの売上高は4億2千6百万円となり、前年同期に比べ1千3百万円、3.0%の減収となりました。

#### (液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンク稼働率は改善しましたが、工業原料油の運送業務終了のほか、重油タンクに係る特殊作業の需要など前期での一時的売上が今期発生しなかったことにより、液体貨物セグメントの売上高は2億1千9百万円となり、前年同期に比べ1億2百万円、31.8%の大幅な減収となりました。

#### (物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、冷蔵倉庫で前年同期に比べ売上高を伸ばしたものの、危険物倉庫が休止していることなどにより、物流倉庫セグメントの売上高は2億1千9百万円となり、前年同期に比べ2千5百万円、10.4%の減収となりました。

#### (その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、主に売電事業により、前年同期並みの7百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は49億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億5千8百万円減少しました。これは当社敷地の借地料に係る前払費用（流動資産その他）が増加したものの、現金及び預金が減少したほか保有する株式の時価の下落等により投資有価証券が減少するなどしたことによるものです。

負債合計につきましては、長期借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて2億8千5百万円減少し、16億7千万円となりました。

純資産合計につきましてはその他有価証券評価差額金の減少などにより前連結会計年度末に比べて1億7千3百万円減少し、33億1千万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、諸事情が重なったことから予想通り低迷いたしました。第2四半期以降に取扱貨物量の回復や旧危険物倉庫の新規稼働などを見込めることから、平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、平成28年5月13日の決算短信で公表いたしました数値に変更はございません。ただし、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更が当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月31日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,028,076	681,449
売掛金	381,924	329,529
有価証券	49,995	69,996
貯蔵品	21,809	24,789
その他	40,317	172,051
貸倒引当金	△3,041	△2,350
流動資産合計	1,519,083	1,275,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,212,744	1,179,877
その他	575,212	564,379
有形固定資産合計	1,787,957	1,744,256
無形固定資産		
のれん	5,698	5,224
その他	184,416	183,601
無形固定資産合計	190,115	188,825
投資その他の資産		
投資有価証券	1,508,974	1,334,698
その他	433,968	438,027
投資その他の資産合計	1,942,942	1,772,726
固定資産合計	3,921,015	3,705,808
資産合計	5,440,098	4,981,275
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	194,924	171,394
短期借入金	20,000	-
1年内返済予定の長期借入金	289,530	274,540
未払法人税等	15,677	4,091
賞与引当金	35,957	17,158
その他	367,985	283,723
流動負債合計	924,074	750,907
固定負債		
長期借入金	466,400	405,310
役員退職慰労引当金	66,483	71,103
環境対策引当金	59,221	58,715
退職給付に係る負債	2,076	2,833
資産除去債務	20,657	20,734
その他	417,059	360,920
固定負債合計	1,031,898	919,616
負債合計	1,955,973	1,670,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	1,940,679	1,874,422
自己株式	△54,399	△54,399
株主資本合計	3,021,442	2,955,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,683	355,566
その他の包括利益累計額合計	462,683	355,566
純資産合計	3,484,125	3,310,750
負債純資産合計	5,440,098	4,981,275

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,013,328	872,375
売上原価	929,042	829,639
売上総利益	84,285	42,735
販売費及び一般管理費	105,368	114,878
営業損失(△)	△21,082	△72,143
営業外収益		
受取利息	357	274
受取配当金	22,253	22,442
その他	5,633	3,703
営業外収益合計	28,244	26,419
営業外費用		
支払利息	3,819	2,865
その他	-	1,579
営業外費用合計	3,819	4,444
経常利益又は経常損失(△)	3,342	△50,168
特別利益		
固定資産売却益	2,864	-
特別利益合計	2,864	-
特別損失		
固定資産除却損	15	15
特別損失合計	15	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	6,190	△50,183
法人税、住民税及び事業税	1,706	1,341
法人税等調整額	558	△284
法人税等合計	2,264	1,056
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,925	△51,240
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,925	△51,240

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,925	△51,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200,427	△107,117
その他の包括利益合計	200,427	△107,117
四半期包括利益	204,352	△158,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,352	△158,357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。